

戦争はどうすれば終わるか

戦争は
どうすれば終わるか？

ウクライナ、ガザと非戦の安全保障論

柳澤協二 伊勢崎賢治

Yanagisawa Kyoji Isezaki Kenji

加藤 朗 林吉永

Kato Akira Hayashi Yoshinaga

自衛隊を活かす会 編



憎悪か？ 理性か？

停戦の困難さと愛国の苦渋から考える、
日本の国防政策。21世紀の戦争論！

集英社新書

自衛隊を活かす会/編、集英社新書
2月16日刊行予定

2024

2.29

木

午後5時30分～ 開場：午後5時
午後5時から5時半まで
受付で通行証をお渡しします

会場 衆議院 第一議員会館
国際会議場

参加費：無料
(本の発売を行います)
事前申し込みが不可欠です。
自衛隊を活かす会ホームページ
からお申し込みください。

<http://kenpou-jieitai.jp>

同イベントはライブ配信します

チャンネル登録
の上、ご視聴くだ
さい。ご質問も
受け付けます



ウクライナ、ガザと非戦の安全保障論

ウクライナ戦争の開戦から2年。停戦への動きが見えないまま、死者と国土の破壊だけが積み重なっていく。開戦時に『非戦の安全保障論』で相まみえた4人が、続編の刊行をふまえ、戦争を終わらせるためには何が必要なのかを真剣に議論する。

著者4名によるお話と質疑応答



柳澤 協二

国際地政学研究所理事長
元内閣官房副長官補



伊勢崎 賢治

東京外国語大学教授
元国連PKO武装解除部長



加藤 朗

元桜美林大学教授
元防衛研究所所員



林 吉永

元空将補・防衛研究所戦史部長
国際地政学研究所理事

主催 自衛隊を活かす：21世紀の憲法と防衛を考える会

2014年6月7日発足。自衛隊を否定するのでもなく、国防軍や集団的自衛権に走るのでもなく、現行憲法の下で生まれた自衛隊の可能性を探り、活かすことを目的とし、議論の場を提供すると共に提言活動を行う。ウェブサイトにて提言や過去の記録を紹介。
事務局：東京都渋谷区代々木2-12-2カタログハウス気付 FAX 03-5365-1099